

三小タイムズ

令和2年10月7日発行 校長 辻 久恵

道徳科授業（3年1組）

主題名 自分とちがう意見も

教材名 日曜日の公園で 出典 光村図書

内容項目 B 相互理解、寛容

本時のねらい

友達と対立したときの「ぼく」の心の動きを通して、けんかにならないようにするには、どのような気持ちや態度で相手と対峙すればよいかを考え、それを実践していこうとする意欲と態度を育てる。

学習の展開

○「友達と意見が違って困ったこと」について考える。

- ・友達と意見が違って、「なんでわかってくれないの」と思ったことはありますか。

○「日曜日の公園で」を聞いて話し合う。

- ・たくやに「ゲームをやめて走って遊ぼう」と言われた時、ぼくはどういう思いだったでしょう。
- ・たくやはどんな思いで「みんなで走って遊ぼう」と言ったのでしょうか。

【ぼくとたくやのやりとりを動作化する。】



- ・どうしてけんかになったのでしょうか。
 - ☆どっちもやりたいことばかり言っているから
 - ☆自分のやりたいことで頭がいっぱいになってしまうから。
 - ☆やりたい気持ちがどっちも強かったからすれちがってしまった。
 - ・友達と意見が違った時、けんかにならないためにはどんなことが大切でしょう。
- 学びを振り返る。

